

都立武蔵野公園におけるスケートボード広場の整備について

令和6年8月
東京都建設局西部公園緑地事務所

■整備コンセプト

テーマ：「地域に親しまれる緑陰のスケートパーク」

- ・初級者が楽しめるスケートパーク
- ・武蔵野公園の新たな魅力となるスケートパーク

■整備の方針

- ・既存の樹木を活かし、緑陰のなかで楽しめる緑豊かなスケートボード広場とする。
- ・スケートボードの他、インラインスケート、ローラースケートにも対応する施設とする。
- ・設置するセクションは、初級者向けの施設を導入する
- ・利用動線が錯綜しないよう、セクションの設置方向を考慮する
- ・広場の周囲をフェンスで囲い、スケートボードの飛び出し事故を防ぐ等、安全・安心に配慮した施設とする

■整備規模

- ・スケートボード広場面積 約1,100㎡
- ・設置セクション数 14基

■配置図



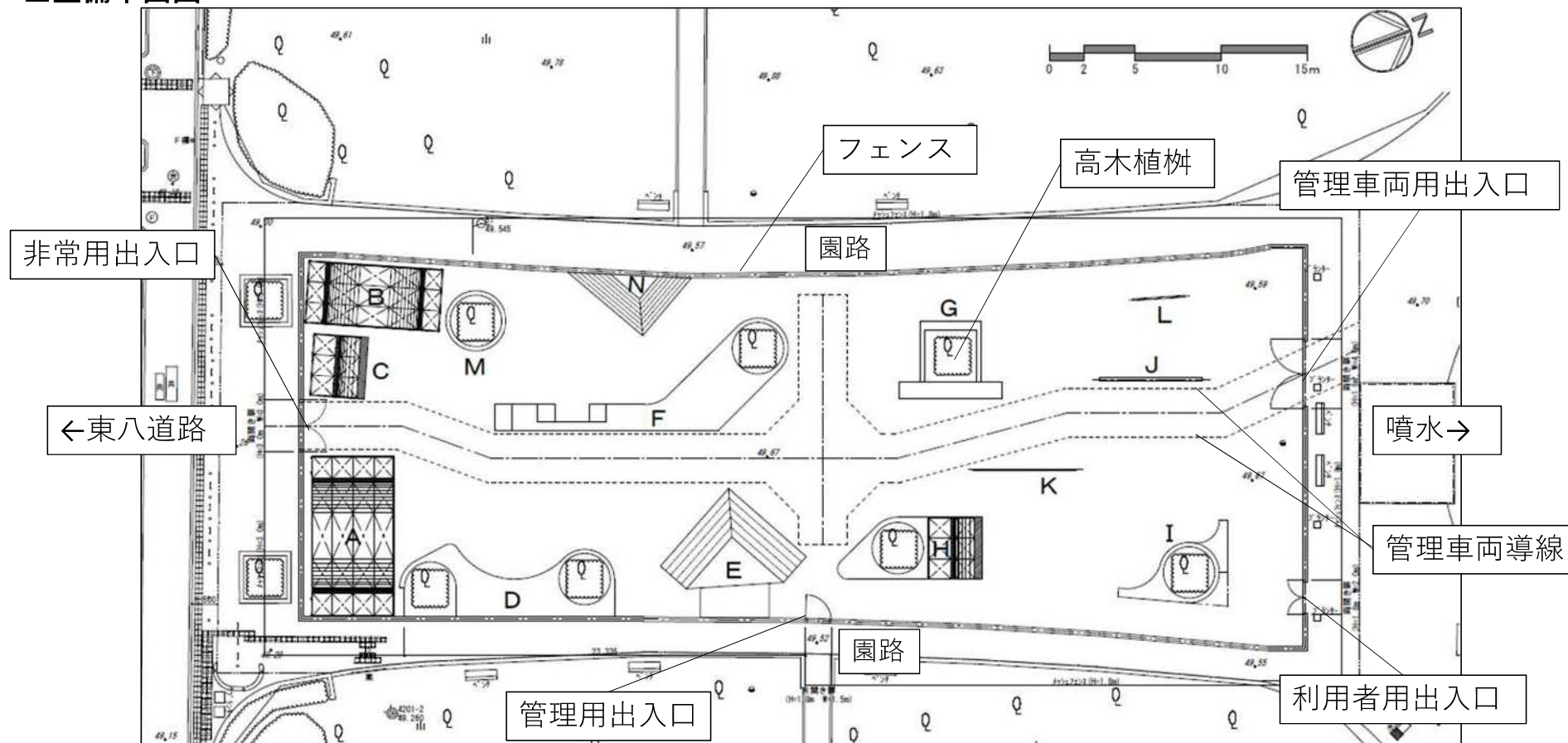
■整備スケジュール（予定）

- ・令和6年 8月 現地説明会
- ・令和6年10月 整備工事 着手
- ・令和7年 3月 整備工事 完了
- ・令和7年 4月以降 利用開始

※利用方法・利用ルール、利用時間等の詳細については、現在検討中のため、改めてお知らせします

【問合せ先】東京都 建設局 西部公園緑地事務所
工事課 設計担当 杉浦・岡田 電話 0422-47-0162

■整備平面図



■セクションイメージ

A: ミニランプ



C: クォーターランプ



K: フラットレール





